

記入例

2部提出（任意）
 副本は内容確認後、返却します。

別記様式第1

消 火 器 具 点 検 票										
名 称	〇〇会社、〇〇店、コーポ〇〇 など						防 火 管 理 者	〇〇 〇〇		
所 在	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号						立 会 者	〇〇 〇〇		
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	令和〇年△月□日 ~ 令和〇年△月□日							
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL							
	〇〇 〇〇		住所							
点 検 項 目	点 検 結 果						措 置 内 容			
	消 火 器 の 種 別									
	A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検										
設 置 状 況	設 置 場 所	1					1	通 行 障 害	位 置 変 更	
	設 置 間 隔	○					○			
	適 応 性	○					○			
	耐 震 措 置									
表 示 ・ 標 識	○						○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○					○			
	安 全 栓 の 封	○					○			
	安 全 栓	○					○			
	使 用 済 み の 表 示 装 置	○					○			
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等	○					○			
	キ ャ ッ プ	○					○			
	ホ ー ス	○					○			
	ノ ズ ル ・ ホ ー ン ・ ノ ズ ル 栓	○					○			
	指 示 圧 力 計	○					○			
	圧 力 調 整 器									
安 全 弁										
保 持 装 置										
車 輪 （ 車 載 式 ）										
ガ ス 導 入 管 （ 車 載 式 ）										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

消火器の内 部等 機能	本・体内 内容筒 器等	本体容器											
		内筒等											
		液面表示											
	消薬 火剤	性状											
		消火薬剤量											
	加圧用ガス容器												
	カッター・押し金具												
	ホース												
		開閉式ノズル・切替式ノズル											
	指示圧力計												
	使用済みの表示装置												
	圧力調整器												
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)												
		粉上り防止用封板											
パッキン													
サイホン管・ガス導入管													
ろ過網													
放射能力													
消火器の耐圧性能													
簡火 易用 消具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
備考	設置位置を変更しました。												
測定 機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末(蓄圧式)	1	1	1	0	0

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。